

## 6 参考情報

---

CAP（キャップ）について

授業や防犯教室等での発問の例

登下校時の犯罪被害防止のための対策

インターネット犯罪の注意

## CAP (キャップ) について

あらゆる暴力から、子どもたち自身が自分を守る実践的なプログラム

# CAP (キャップ) です

CAP (子どもへの暴力防止) は、いじめ・誘拐・性暴力などから自分自身を守る力があることを、子どもたちが気づき、その力を発揮できるようにサポートするプログラムです。

\*CAPは、Child Assault Prevention の略

### CAPの理念

誰もが持っている大切な権利

**安心** **自信** **自由** を守る

権利をとられそうになったら

**NO** 「いや」と言ってもいい

**GO** 逃げてもいい

**TELL** 相談しよう



### プログラムの概要

#### 【子どもワークショップ】

就学前プログラム、小学生プログラム、中学生プログラムがあります。

#### 小学生プログラムの内容

学校では、クラス単位で実施し、「CAPスペシャリスト」3人が、ロールプレイングや意見交換をしながら進めます(約60分)。

子どもの3つの権利

子ども同士のいじめ〔ロールプレイング〕

知らない人による誘拐〔ロールプレイング〕

(簡単な自己防衛法や「特別な叫び声」の練習など)

知っている人からのいやな触り方(性暴力)〔ロールプレイング〕

信頼できるおとなへの相談

トークタイム(話したいことをCAPスタッフへ)

#### 【おとなワークショップ】(約120分)

おとなとして、子どもを支援するためにできることを考えるプログラムです。

子どもワークショップを実施する場合は、保護者と教職員に必ず行います。

CAPのワークショップは、専門の講師「CAPスペシャリスト」が実施します。

(有料)

神奈川県内には、6つの実施団体があります。

(NPO)エンパワメントかながわ(かながわCAPみらくる) / CAPたんぼぼ

(NPO)CAPかながわ / (NPO)CAP凸凹(でこぼこ) /

(NPO)やまとCAPひまわり / CAPかわさき

実施を希望する学校は、各団体のホームページをご覧ください、お問い合わせください。

### 声をかけられたとき、どうする？

道を歩いていると、知らない人からこんな声をかけられたよ。あなたならどうする？

「こんにちは、このおもちゃ知ってる？一つあげるからこっちにおいで。」

「かわいい子犬がいるんだけど、一緒に見に行こう。」

「あなたのお母さんが事故にあって、病院に運ばれたんだ。病院につれていってあげるよ。」

ロールプレイで代表の数人に対して声かけをし、対応方法を身につけたり、グループでどうしたらよいか話し合わせる方法があります。

車に乗っている人から、こんな声をかけられたよ。あなたならどうする？

「楽しいところに連れて行ってあげるよ。車に乗りなよ。」

「あなたのお母さんから、迎えに行くように頼まれたんだ。早く乗りなよ。」

- ・車から声をかけられたら、ドアが開いても引き込まれない位置（サイドミラーよりボンネット側）に立つようにしよう。
- ・防犯ブザーの準備をしたり、車の進行方向と逆の方向に逃げるようにしよう。
- ・人の目の届かないところ、声を出しても聞こえないところに誘い込もうとするよ。絶対についていけないようにしよう。

子どもの発達段階に応じた指導を心がけましょう。

必要以上に怖がらせることが目的ではありません。特に低学年では注意が必要です。

### 悪い人って、どんな人？

「悪い人」「不審者」ってどんな人だと思う？

「帽子をかぶってサングラスをした人？」「黒っぽい服をきている？」

「ナイフを持っている？」

- ・実際には、周りの人に怪しまれないようにするために、普通の格好をしている場合が多いんだよ。もしかしたら子どもをおとりにして、声かけをしてくるかもしれないね。
- ・声をかけられたときに、何か変だなと思ったら、知っている人でも少し距離をとって、いつでも逃げられる準備をしよう。



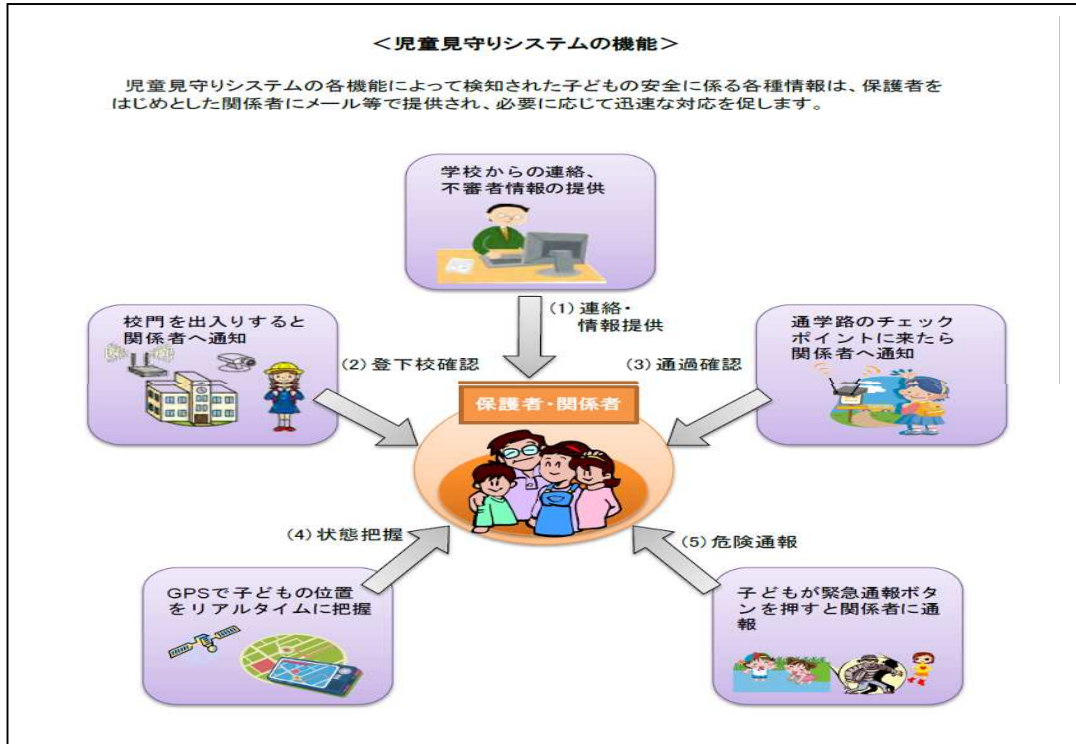
## 登下校時の犯罪被害防止のための対策

### 「児童見守りシステム」

登下校の際、通学路等で子どもたちを犯罪から守るため、最新の情報機器を利用した児童見守りシステムが開発されています。教職員や保護者、ボランティアなどによる見守り活動とともに、こうしたシステムを活用することも子どもたちの安全のために有効です。

#### 児童見守りシステムの役割と機能、主な構成要素

地域における人的見守りを支援するものであり、次の5つの機能を有する。



#### ＜主な構成要素一覧＞

構成要素	説明
電子タグ(ICタグ)	電波を利用して、電子タグ読取装置との間で非接触によりメモリ内のデータを送受信するタイプのデバイス
パッシブタグ	電子タグ読取装置から電波を受けて反応を返す電子タグ 電池を有さず、電子タグ読取装置との読取可能距離は数cmから数十cm
アクティブタグ	電子タグ読取装置に電波を発信し続ける電子タグ 電池を有し、電子タグ読取装置との読取可能距離は数mから数十m
GPS機能付き通信端末	内蔵のGPS機能により、端末(携帯者)の位置を特定し、指定した通知先へ位置を知らせることができる GPS機能付き携帯電話も含まれる
緊急通報機能付き防犯ブザー	紐を引くかボタンを押すと、ブザー音が鳴ると同時に登録済み連絡先に通報する通信端末 発信先限定での通話機能を有する場合もある なお、携帯電話等にブザー機能が内蔵されている場合もある
電子タグ読取装置(リーダー)	学校や通学路上に設置される装置であり、通過した電子タグの情報を読み取り伝送する装置
防犯カメラ	電子タグ読取装置との連動により、通過した児童の写真(静止画)を撮像する装置。また、常時撮像を行うものや電子タグを携行しない人が通過した際に撮像する機能のものもある

こうしたシステムは、保護者の関心も高まっているので、地域の状況に応じて、学校での導入や、家庭での利用のため、最新のシステムについて情報を集めておくことが大切です。

児童見守りシステム導入の手引き書(総務省情報流通行政局)より

## インターネット犯罪の注意

中・高校生が携帯電話やスマートフォンを所持している割合は高くなっており、それに伴ってインターネットや掲示板等の書き込みによるトラブルも増えています。生徒への指導として知っておきたい情報を掲載しましたのでご活用下さい。

パソコン、携帯電話やスマートフォン等でインターネットを利用していると、サイバー犯罪やトラブルに巻き込まれる危険性があります。各学校においては、次の項目について生徒に注意を呼びかけましょう。

### サイバー犯罪の事例

インターネットの掲示板に「今日、幼稚園を爆破する」などと書き込みをした。

威力業務妨害罪になります。いたずらでも許されません。

インターネットのオンラインゲームで他人のID・パスワードを無断で使い、ゲームのアイテムを盗んだ。

不正アクセス禁止法違反になります。ゲームでも犯罪となることがあります。

中・高校生が、出会い系サイトに援助交際の相手を求める書き込みをした。(18歳未満)

出会い系サイト規制法違反になります。18歳未満の児童・生徒は出会い系サイトを利用できません。

ネチケット(ネットワーク+エチケット=ネチケット)の基本  
最低限守らなければならないのは、以下の3点です。

- ・他の人のことを思いやるようにしよう!
- ・自分のことは自分で責任を持つようにしよう!
- ・言葉遣いによっては誤解を生じやすいので注意しよう!

プロフィールサイトの利用には注意しよう。

- ・アドレスを教えた人だけでなく、世界中から閲覧できる事を意識しよう。
- ・実際の名前や住所等個人が限定できるような情報(個人情報)は掲載しないようにしよう。
- ・掲示板等で知り合った人と実際に会わないようにしよう。

### インターネットの出会いの注意

インターネットを通じて人と知り合い、実際に会ってしまったため、事件に巻き込まれ被害を受けた例があります。

このような事件に巻き込まれないために、

見ない!

書き込まない!

絶対に会わない!



### その他

サイトのアドレスをクリックしただけで会員登録され、不当に料金請求される場合があります。(ワンクリック請求)

不用意にホームページやメールに書かれたアドレスをクリックしないようにしよう。

チェーンメールは転送しない。

チェーンメールは転送せずに削除しましょう。メールを止めて不幸になったり、送って幸福になることはありません。

困ったことがあったら保護者や先生に相談をするよう、生徒に徹底して下さい